

カーボンニュートラル社会を支える最先端分析技術



2021年 11月11日(木)13:00-17:00

主催 日本学術会議

共催 日本分析化学会、日本化学会、日本工学アカデミー、日本分析機器工業会

総合司会： 佐藤 緑 産業総合技術研究所 総括研究主幹

13:00 開会のご挨拶

谷口 功 分析化学分科会委員長
国立高等専門学校機構理事長

13:15 基調講演

カーボンニュートラルに向けた技術課題

秋元圭吾 地球環境産業技術研究機構RITEグループリーダー

13:45 第一部：エネルギー課題

講演 1 再エネ技術開発における分析化学
グリーン水素用水分解光触媒の開発と分析化学
堂免一成 信州大学教授・東京大学特別教授

14:10 講演 2 省エネ技術開発における分析化学

無磁場STEMによる磁性材料・デバイス解析
柴田直哉 東京大学教授

14:35 講演 3 蓄エネ技術開発における分析化学

Na/Kイオン二次電池の材料開発と放射光解析
駒場慎一 東京理科大学教授
久保田圭 東京理科大学准教授

15:00 第一部まとめ：学術（分析化学・分析科学技術）
の役割と使命の観点から
加藤昌子 関西学院大学教授

15:15-15:25 休憩

15:25 第二部：環境課題

講演 4 リモートセンシングシステム
LIDARによる大気中CO₂分布測定
柴田泰邦 東京都立大学准教授

15:50 講演 5 環境分析機器開発

海洋マイクロプラスチックの高速検出とAI自動分類
北橋 倫 海洋研究開発機構

16:15 第二部まとめ：学術会議の役割と使命：社会への情報
発信に向けて

北川尚美 化学委員会副委員長 東北大学教授

16:25 パネルディスカッション

モデレーター：玉田 薫 九州大学教授

「エネルギー・環境技術開発において求められる最先端
分析技術、AIの活用は？」

16:55 閉会のご挨拶

茶谷直人 学術会議化学委員会委員長 大阪大学教授

17:00 閉会

参加申込方法



参加を希望される方は 11月10日(水)
までに下記URLまたは右のコード
により事前申込をお願いします。
<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>
お問い合わせ：日本学術会議事務局企画課
学術フォーラム担当
電話番号 03-3403-6295